



2020年1月31日

各 位

会 社 名 株式会社システムソフト
 代表者名 代表取締役社長 吉尾 春 樹
 (コード 7527 東証第一部)
 問合せ先 管理本部長 富田 保 徳
 TEL 092-732-1515

特別損失(投資有価証券評価損)の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年9月期(2019年10月1日~2020年9月30日)におきまして、特別損失(投資有価証券評価損)を計上することになりましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年11月7日に公表しました業績予想につきまして、2020年9月期の業績予想を修正することとしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失(投資有価証券評価損)の計上について

当連結会計期間において、子会社 株式会社アライアンステクノロジー(投資事業)が保有する株式の一部について事業環境や今後の見通しの判定を行った結果、投資有価証券について帳簿価額を減額し、当該減少額を投資有価証券評価損69百万円(連結)として特別損失に計上することといたしました。

2. 業績予想の修正について

(1) 2020年9月期通期連結業績予想数値の修正(2019年10月1日~2020年9月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,500	200	150	90	1.32
今回修正予想(B)	3,500	150	100	10	0.15
増減額(B-A)	—	△50	△50	△80	—
増減率(%)	—	△25.0%	△33.3%	△88.9%	—
(ご参考) 前期実績 (2019年9月期)	3,000	153	85	△1,724	△25.38

(2) 修正の理由

営業利益及び経常利益につきましては、子会社 株式会社アライアンステクノロジーによる投資事業において保有株式の売却による損失 73 百万円を計上いたしました。マーケティング事業において利益率の高いコンサルティング案件の獲得を予定していることから、当初予想より 50 百万円減少する連結営業利益 150 百万円、連結経常利益 100 百万円をそれぞれ見込んでおります。

当期純利益については、上記 1. 記載のとおり、69 百万円を特別損失として計上したため、当期純利益が前回発表予想を下回る見込みとなり、税効果額見直しに伴う法人税等調整額の影響などを織り込んだ結果、連結当期純利益は 10 百万円となる見通しとなりました。

売上高については、主要セグメントであるシステムソリューション事業及びマーケティング事業において計画どおり順調に推移しており、業績予想に変更はございません。

なお、配当につきましては、今後の事業状況を踏まえて検討していくこととし、現時点の配当予想は修正ございません。

<ご注意>

上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上